（一）　昭和31年4月19日　（木曜日）第1785号　常磐毎日新聞　（昭和30年1月22日第三種郵便物認可）　夕刊　（日曜、祭日休刊）

常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210番

旗印　特製　学生服
ワイシャツ
詰入学・御就職用
ふとん
佐川呉服店
平市五町目　電1486

修學旅行に祕める佳話二つ

修学旅行シーズンを迎えながら貧しくて旅行に行けない生徒のために、級友達が同情箱を作つて旅行資金を集めている（平一中）話や、皆んなでナツトウやほうきを売つて資金を集め貧しい級友を励ましている（磐城市）など、子供達の温い友情は父兄達の心も動かして各地に心温る助け合いの佳話を生んでいる

袋はりや菓子売つて
貧しい級友に衣類や旅費

常磐市磐崎中学校（校長岡部政一氏）三年四組の川島勢津子、高原道子、鈴木のり子、鈴木幸子、上吉原恒子、駒木根久子さんら十五名は十七日家庭の事情から旅行に行けない舟越さんにあげてぜひ私達と一緒に修学旅行に行けるようにして下さいと、現金二千五百円と下着類から靴下、石けん、化粧品などを岡部校長に届けた、感激した校長は早速舟越さん宅にこの温い贈りものを届け一家を喜ばせた。

この贈りものは十五名の女生徒達が三月中の休みを利用して袋をはつたり、同級生の上吉原さん宅で製造している千菓子売りを手伝つて得た報酬金をたくわえていたもので、その美しい行為には学校当局始め舟越さん一家はもちろん、伝え知つた父兄達を感激させている。

また岡校雑誌部園部タミ子さん（三）は、身体検査の結果修学旅行を断念しなければならなくなつた三年生矢村タイ子、吉田洋子、菅野トミさんら三名の女生徒に同情寄る十六日三人の生徒をさそつて平の松ガ岡公園に出かけ、自費で御馳走して一日やさしくいたわつたというものであるが、この先生の美しい思いやりに三人の生徒達もすつかり元気をとりもどし、旅行に行けなくとも決して淋しくないと大喜び、はなやかな旅行の陰にかくれてとかくわすれられがちな取りのこされた生徒たちにやさしい手をさしのべた園部さんの温い思いやりは校内外の話題となつている。（写真は園部教諭）

旅行に行けぬ子らに
温い園部教諭の行為

草野未亡人会発足　平市草野未亡人会結成大会は十四日草野公民館に未亡人六十余名が集つて開き、規約制定のあと役員を次の通り決めた。▽会長矢吹トメ▽副会長小島ヨシイ、飯島せん▽会計坂本サダイ、勝倉イチヨ▽書記小貫サイ、新妻スイ▽幹事西山シゲ子さんら二十名

岩淵辰雄氏を招き
時局講演会開く

石城地方市町村協議会は二十五日午後一時から石城財務事務所会議室に浜通りの市長村長、職員、市町村議員を集め、政治評論家岩淵辰雄氏の時局講演会を開く。

齋藤氏20日に出発

トルコのイスタンブールで開かれるILO石炭委員会及び国際鉱夫会議に日本代表として出席する常磐炭砿斎藤茂雄氏の歓送会は十七日午後一時から平市労働会館に関係者が集り盛大に開いた、なお斎藤氏は二十日午後三時五十七分上り常磐線急行平発で上京、二十一日午前一時羽田空港から飛びたつ。

壽金澤の切下げ
五月末から着工

平と四倉を結ぶ六号国道補装工事のうち平市神谷地内（芸術村農協から四倉に至る九百メートルの国道は二十日ごろから特別失対で工事に着手することになつたが、かねてから改修の早期着工を要望されていた平神橋から神谷農協に通じる壽金沢（通称地ごく坂）の切下げ工事は平土木事務所が測量を急いでおり近く県の工事実施査定を受けて総工費千五百万円延一万四千人で五月下旬から着手することになつた。

平から四倉に通じる六号国道は三十年度から着工、五カ年計画で完成することになつているがやつと四月に入り三十年度追加予算で第一期工事についたもの工事計画によると壽金沢切下げは頂点で三米から四米幅員を十米を十二米に開さく、総工費三千万円延一万四千人で五月下旬から着手することになつた。

轉げこんだ一億圓
延三十五万の人出

設された観覧車などの影響もあつてか十八日までに五十万円を売上げており、これは昨年四月の三十五万円よりぐんと増加しており、この分でゆくと一ト月で八十万円をオーバーするのではないかと観光課ではホクホクしている。

失對の公共化反對
石城自労で近く抗議

自由労組郡山分会は失対事業補助適正化法反対を叫んで郡山職安に押しかけたが、自由労組石城支部でもこの法律は社会保障制度の一環として運営されて来た失業対策事業を完全に公共事業化するため補助金適正法をたてにとり本職の土工させる目的のものだと近く平職安市町村当局、失対、土木事務所に抗議を申入れることになつた。

石城支部の言い分によると福島県は、二十三億の赤字財政を解決するため去る三月の県議会で地財法適要を全県民の反対を押切つて可決した、その結果政府のヒモ付十九億円を借りることになつた、その条件として県の財政の監督強化さらに失対事業の政府補助金（県対事業三分の二、各市町村三分の一）の監視監査のための適正法をたてに、失対事業の補助打切りなどでおどかしどんなことがあつても実施すると強腰になつている、さらに県はすでに組合幹部十四名の首切り名簿を平職安に示し職安は各方面に打診首切り計画を進めている、この幹部の首切りによつて組合を弱め分裂させることによつて実施しようとネラつているというのがその理由である。

しかし一方平職安はこのような事実はないと言つているが、五月上旬から着手する失対事業を前に作業基準単価や賃金制度をもり込む高三百十二円、最低百五十円の賃金の段階による差をつけるなどから反対運動は相当活発に進められるものとみられている。

日光―江ノ島など
平市内校の旅行日程

修学旅行シーズンを迎えて平市内各中学校では種々計画を樹てていたが、このほど次の通り決つた。行程は二泊三日で日光、江ノ島、東京方面の社会科見学をすることになつた。

▽第一班二中（二九〇名）、三中（二九五名）、豊間中（一一七名）は二十四日▽第二班一中（四六七名）、草野中（一二八名）、大野中（一二〇名）は二十五日▽第三班四倉中（三六五名）、藤間中（一五〇名）、赤井中（一五〇名）は二十六日とあすは風波が出て来ましょう（海上）は今晩おだやかですが、雨となりましょう（明日）北東の風くもりからのち

常葉町民を救え
石城でも一人一円運動

大火にあつた田村郡常葉町の市民を助けようといま全県民の罹災常磐町民救け合い募金運動が行われているが、石城地方でも十九日午前十一時から平市役所閲覧室で市町村長会を開いて協議した結果、市町村民一人一円の募金運動を行うほかとりあえず平、磐城、勿来常磐、内郷の五市が各二万円と四倉など七町村は各五千円、計十三万五千円を見舞金として贈ることに決め十九日午後三時石城市町村会館本事務局長が常葉町に赴いて届けることになつた

小名局の二課長表彰

小名浜郵便局庶務会計課長、草野国光氏（四七）＝小川町出身、貯金保険課長村上力氏（四七）＝平市七町町は二十日の郵政記念日に当り、永年勤続業務成績優秀者として仙台政局より表彰される。

草野氏は大正十四年七月東伊達局、村上氏は同十四年七月小野新町局を振出し現在に至り共に逓信講習所を同期に卒業し同職場に勤める。一寸めずらしい同好人である。

水産関係者懇談会

県では水産関係事業等の施策の撤底を期すため二十日午後一時から平市才槌小路県水産事務所会議室に県水産試験場、県海区漁業調査委員会、各関係漁協組合代表、浜通り各市町村などから関係者多数を集めて懇談会を開く

天気予報

（今晩）北または北東の風うす曇りから次第にくもがこくなつて来ましょう
（明日）北東の風くもりからのち雨となりましょう
（海上）あすは風波が出て来ましょう

空港―上野―平磐午後九時十七分。

市制二十周年 商工会館落成記念
協賛 桜まつり全市連合大売出し
当籤番號発表

特賞	平市長賞	1組	6023
	平商工会議所会頭賞	7組	6023
壹等	残念賞	特賞以外の組	6023
貳等	有名商店賞	各組共通下三桁	113
参等	タオル	各組共通下三桁	209・788・224 225・123
四等	キヤラメル	各組共通下二桁	46・69・61・67 28

◎賞品引換所…平商工会議所
引換期間…4月19日より30日まで
主催　平市商店会連合会

平初お目見得
ホルモン料理
正一合　五〇円
お通し付　八〇円
ビール　お通し付　一六〇円
御家族御同伴で……
平市仲田町
酒藏　お多幸

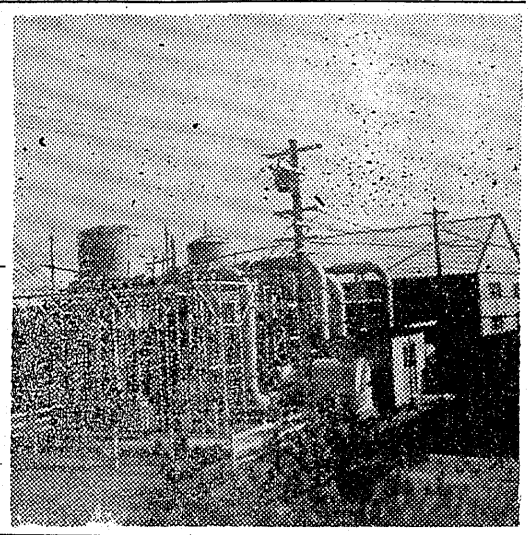
父武田友吉儀永眠致しました
茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申上げます
追而告別式は四月二十一日午後二時自宅に於て執り行います
昭和三十一年四月十九日
福島県平市一丁目二十三番地
喪主　武田金一
外渡武田　辺田礼治
親戚　祐三郎
一同

当社取締役社長武田友吉儀永眠して病気療養中の処薬石効なく四月十九日午前零時二十五分永眠致しました
茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申上げます
追而告別式は四月二十一日午後二時自宅平市一丁目武田陶器店に於て執り行います
昭和三十一年四月十九日
福島県平市一丁目二十三番地
陶器部タイル部
株式会社　武田陶器店

父武田友吉儀永眠して病気療養中の処薬石効なく四月十九日午前零時二十五分永眠致しました
茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申上げます
追而告別式は四月二十一日午後二時自宅に於て執り行います
昭和三十一年四月十九日
福島県平市材木町三〇
合資会社　武田薬局
代表社員　武田三郎

昭和31年4月19日（木曜日） 第1785号 常磐毎日新聞 （新聞定価1カ月80円）1部3円・第三種郵便物認可）（二）

将来は金属マグネシウムを生産
きょう盛大に落成式



小名浜に旭化成試験所
総工費八千万円を投じて昨年十月磐城市吹松地内、新日本化学小名浜工場西側に着工した旭化成小名浜試験所はこのほど完成、きょう十九日午後二時から同所に関係者を招いて落成式を挙行した。

この試験所は水酸化マグネシウムから金属マグネシウムも抽出する工程を研究するものだが、更に将来はこの研究を企業化して年産およそ八百トンの金属マグネシウムを生産する計画である。同社の計画によると、試験所に隣接する同社の傍系会社新日本化学工業では現在年産二万トンの製塩を行っているが、この際副産物として生産される水酸化マグネシウム年産千九百トンをそのまま利用して、明後三十三年度から年産八百トンの金属マグネシウムを生産するとともに、金属マグネシウムを生産する過程でシックナー（沈降）処理した海水は更にぼう硝を加えて精製海水を作り、これを新日本化学工場へ逆送して年産五千トンの塩を増産しようというもの。

このほど完成した試験所は木造平屋建二百五十坪の比較的小規模なものであるが、近年更に施設を拡充、金属マグネシウムだけで年産一万トンを生産出来る工場を建設する計画も練っている。

なおここで生産される金属マグネシウムはジエツトエンジンの部分品などには欠くことの出来ないもので、現在日本ではその原料を全部輸入に依存しているまた金属マグネシウムの企業化は戦後初めてのものであり同試験所での成果はわが国化学工業界から大いに注目を集めている

（写真は完成した同試験所）

庭渡神社再建成る
四倉町大字大森部落区長渡辺久太郎氏では、かねてから同部落地内にある庭渡神社の再建に着手し部落七十七戸から寄附（一戸当り最高五万円、最低二万円）で建材は輿内木を使い、四十八万円を投じて昨年九月下旬から四倉町本町木下代次郎氏棟梁の手で工事を進めていたが、この程建坪九坪の立派な神社が再建され、関係者百三十名が集り神宮片寄宮司重氏らで盛大に奉納祭が行われた。

この庭渡神社は今から約八百年以前伏見天皇の永仁年間に創立されたと伝えられ、天水分之神の座像を安置し部落の本尊として毎年四月八日に例祭を行っていたが、昭和二十九年十二月十一日の夜半、浮浪者＝石浦利夫＝旧下服役中＝のために全焼したもので部落民の熱意によって再建されたものである。

平窪で防霜試験
石城経済畦苧員事務室は十八日午前十時から平市平窪稲本武昌さんの果樹園に県農政課相楽技師を招き防霜試験を行った。これは五月初旬ごろになると霜が降つて桑の若芽が枯れるので重油の燃焼によつて温度をあげ晩霜対策の完璧をネラつたもの。

会長小野氏
蚕業中堅青年
平市蚕業中堅青年研究会総会は十八日午前十時から平市役所会議室で開き、三十年度桑園能率増進競技会の入賞者を表彰したのち三十一年度の事業計画を協議、次いで次の役員を選出した。

▽会長小野勝（平窪）▽副会長阿部芳久（草野）▽同篠崎仁一（草野）▽会計岡田耕作（赤井）▽同二等岡田耕作（赤井）▽桑園改良競技一等坂本郷明（赤井）▽同二等馬目能夫（夏井）

現役員の留任や
常炭礦定期大会開く
新役員など選出する全炭砿常磐地方本部の第三回定期大会はきのう十八日午前十一時から平市労働会館に田畑全炭砿中央本部委員長、松井政吉代議士、武藤前常炭砿委員長、本間県議、石井古河好間労組長ら来賓と常炭砿傘下四十一支部の代議員百十一名が集つて開き常炭砿常任執行委員五名を決めるせん衛委員、また三十年度予算決算報告などを協議、さらに当面の活動方針、参議院選挙斗争などを協議する。

斎藤委員長（常磐）熊田副委員長（常磐炭城）小林事務局長（大切来）猿田調査部長（大磯原）遠藤敏宣部長（石川）ら現執行部委員選出は今十九日に持ち越した。

銘菓七段目取中
大野二小PTA新役員
二小学校＝校長御代貞興氏＝では去る十四日午前九時からPTA総会を開き、午前中は学級総会と授業参観をした後三十年度決算報告並びに三十一年度予算などを協議新役員次の通り

▽会長古市正三▽副会長村上喜多司▽同村田義隆▽会計監督佐藤一恵▽同鈴木栄一▽同安積綴利。

大野中PTA新役員
四倉町大野中学校＝校長千葉正義氏＝では昨十七日午後一時から同校講堂で春期PTA総会を開き新役員を決めた。

▽会長吉田郡広▽副会長会田利衛▽同佐藤一恵▽監事酒井藤松▽同佐藤茂夫▽同鯨岡正三

喫茶「市川」で懸賞を募集
平市三米アーケード街にこのほど開店した喫茶「市川」では「私は誰でしょう」の懸賞募集を行つている。〆切は四月二十五、応募には官製ハガキ使用のこと、なお正解者二十名に賞品が贈られる。

県都市計画協議会
三十一年度県都市計画総会は十八日午前十時から平市役所議事室に福田県観光計画課長など、県内各市町村の関係者約七十名が集まつて開かれ、三十年度都市計画報告三十一年度才入才出（百五十三万七千九百四十九円）などについて協議した。

今晩のラジオ
NHK（第一）
6、00 子供の新聞
6、25 七つの誓い
7、30 浪花演芸会
8、00 忘却の花びら
8、30 お笑い三人組
9、15 放送小話会
9、40 時の動き
10、15 邦楽名曲線
10、40 幸福を拾つた話

ラジオ福島
6、05 空の向うに何がある
6、15 福島むかし話
6、40 鞍馬天狗
7、15 あなたの歌謡曲
7、30 歌のトランプ
8、00 民謡列車
8、30 浪曲 玉手箱
9、00 平凡アワー
9、30 茜兵衛アワー
10、05 名作アルバム
10、25 夜の希望音楽会
11、05 時事解説

今晩の映画
……世界館……
7、04 慶元行状記
8、19 浅太郎がらす
24日マデ・電58

……民劇……
7、20 大学の武勇伝
8、30 初恋チヤツチヤ娘
21日マデ・電1322

……東映劇場……
6、50 怪力類人猿
8、30 雪崩
24日マデ・電65

……ひかり座……
6、35 われら巴里ツ子
8、45 ナイルを渡る嵐
23日まで 電1338

……聚楽館……
6、40 ハリーの災難
8、50 渡るべき多くの河
23日マデ・電470

……平館……
6、55 四人の晩い
8、45 続二等兵物語
24日マデ・電466

特賞1組の6023
平商連宝くじ賣出し
当選番號決る
平市制20周年と商工会館落成を記念して行われた平市商店会の宝くじ付き連合売り出しの抽せん会は18日午後6時から松ガ岡公園で行つた結果次の当選番号が決つた。

特賞 市長賞 1組の6023番
同 会頭賞 7組の6023番
一等 残念賞 特賞外の組の同番号
二等 各組共通下3ケタ 113番
三等 タオル 各組共通下3ケタ
209 788
224 225
123
四等 キヤラメル 各組共通下2ケタ 46 69
61 67
28

なお商品は今月一ぱい平商工会議所で当選券と引換える。

祖国再建 地下足袋 運動靴 長靴 袋 本店
こした大会で決定するが、傘下大手筋炭砿が十月以降のベースアップ斗争戦術、さらに斎藤委員長のLTO石炭部会の参加などから現役を支持する空気が強いといわれ留任が予想される。

カンバン・コマツ
TEL1347
私は誰でしょう
懸賞募集
ヒント
第一 私は四月十五日誕生いたしました
第二 私は三十米アーケード街におります
第三 私は明るい感じの良い喫茶として皆様より大好評を頂いております
第四 私は従前ミルクホールでした
第五 私の本店は中央通皆様のパンとケーキの市川です
◎宛先 平市中央通り パンとケーキの店 市川懸賞係
官製ハガキに住所氏名をハツキリ明記の事
◎〆切 4月25日（当日消印有効）
◎発表 4月30日 店頭・新聞紙上
◎正解者多数の場合は抽せんにより20名様に市川賞を差上げます
パンとケーキの店 市川
平市中央通り 電936

運転者購習会開催について
春季交通安全運動実施中の行事として左記日時に運転者講習会を開催する事になりましたので運転者は万障繰合せ御出席下さる様御願いします尚改正法規等の説明あるので念為
日時 昭和三十一年四月二十一日午後七時
場所 平警察署演武場
平警察署
平自動車運転者会

文化の尖端を行く オートメーション式による ソフトクリーム
お食事のデパート 不二屋

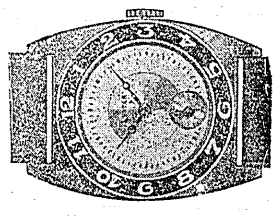
大谷石材 良い品安く・大衆本位に
土木建築請負 平土建工業所
所長 白土徳重
平市南町 電一一九二

ふつくらとした弾力、保温力のすばらしいスズキの綿
スズキ製綿店
平市新川町 電四二三

断然うまい
ヤマフル最上醤油
ヤマフル栄養味噌
電10番 鹽屋

日本一!! 高島易断
タマツテ、スワレバ、ズバリ的中
改正 高島妙光先生 責任鑑定
神ノ如キ明断ニヨリ千日ノ迷イモ一挙ニ解決ス
来レ！醒ケ！易聖ノ大活断
東京 高島易断 運命鑑定
★専業・結婚・病気・家庭問題・家相・姓名・他百般
戸別の出張鑑定も致シマス
◎四月二十三日迄（連日朝九時ヨリ夕七時迄）
会場 平駅前中央通り 旅館 開盛館 ニテ
出張・平市

民族の地下足袋運動靴 丸高
TEL649

時計の御用命は

時計は……精工舎とスイス
万年筆は……セーラー万年筆
◎平指定商チケツト御利用下さい◎
山崎時計店
平市五丁目 電991番

江戸川
江戸川江戸前寿司
喰道楽
才槌小路店 料理弁当
紅小路店 ちりなべ 釜めし
電一四五六 御好みなべ 蒲焼
電一〇二一 折仕出し
江戸川例年の通り

洋食 和食 浅草食堂
皆様の味の店……
平市ひかり座隣
電九二一
迅速 生前